

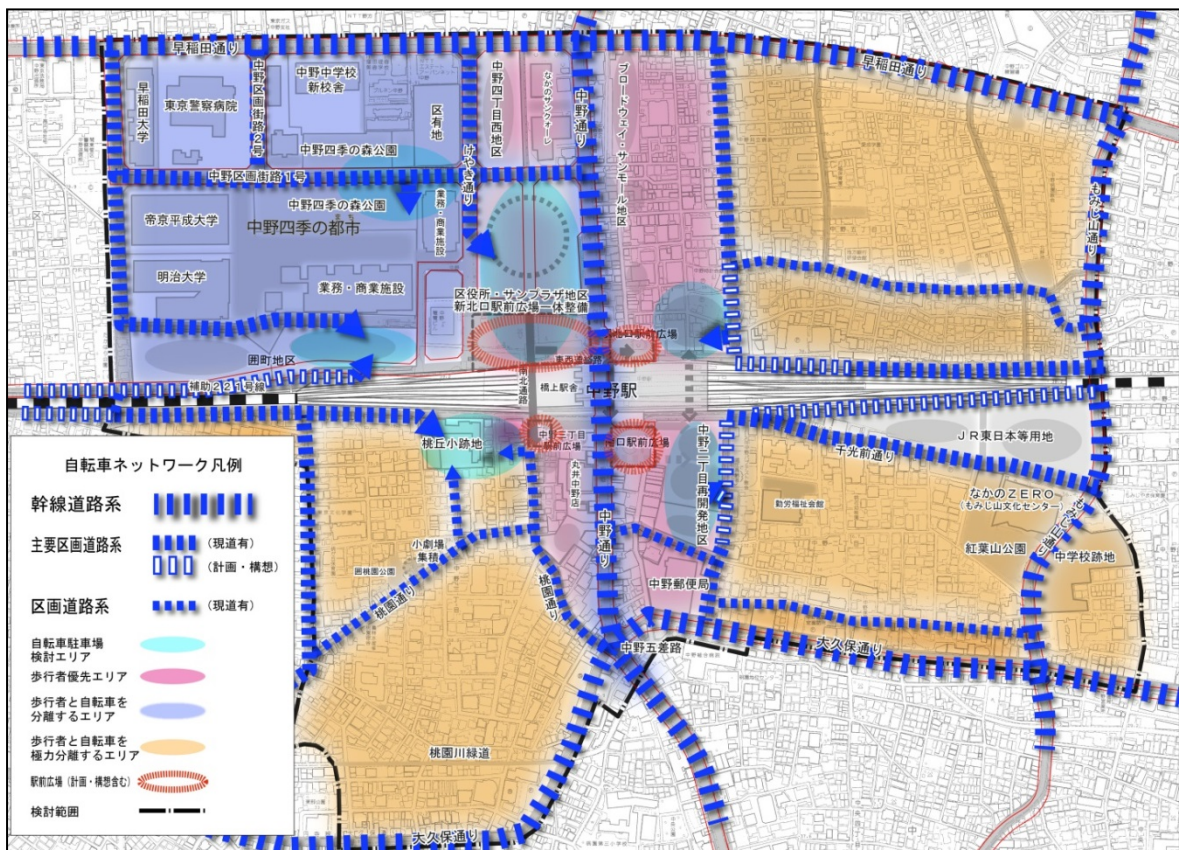
中野駅周辺地区の自転車駐車場整備の方針について

中野駅周辺まちづくりの進捗を踏まえた、中野駅周辺地区の自転車駐車場整備の方針について以下のとおり報告する。

1. 中野駅周辺地区における自転車駐車場の上位計画での整理

中野駅地区整備基本計画では、下図のとおり中野駅周辺中心部の歩行者優先エリアの外周に、自転車ネットワークに配慮した自転車駐車場を分散して配置すると位置付けられている。

整備台数については、上記の配置を踏まえ、中野駅の北側で6,000台、南側で1,500台整備することとしている。



自転車ネットワークの将来イメージ図

2. 中野駅周辺地区における自転車駐車場の将来配置の考え方

中野駅周辺地区においては、現況では「自転車駐車場配置現況図」のように自転車駐車場が配置されている。

これらの自転車駐車場については、中野駅周辺地区の各まちづくり事業のなかで、将来計画を実現していくこととしている。

その配置とそれぞれの台数は、中野駅周辺地区の各まちづくり事業、自転車ネットワーク、方面別の自転車駐車需要などを踏まえ、「自転車駐車場将来配置検討図（案）」のとおりとする。

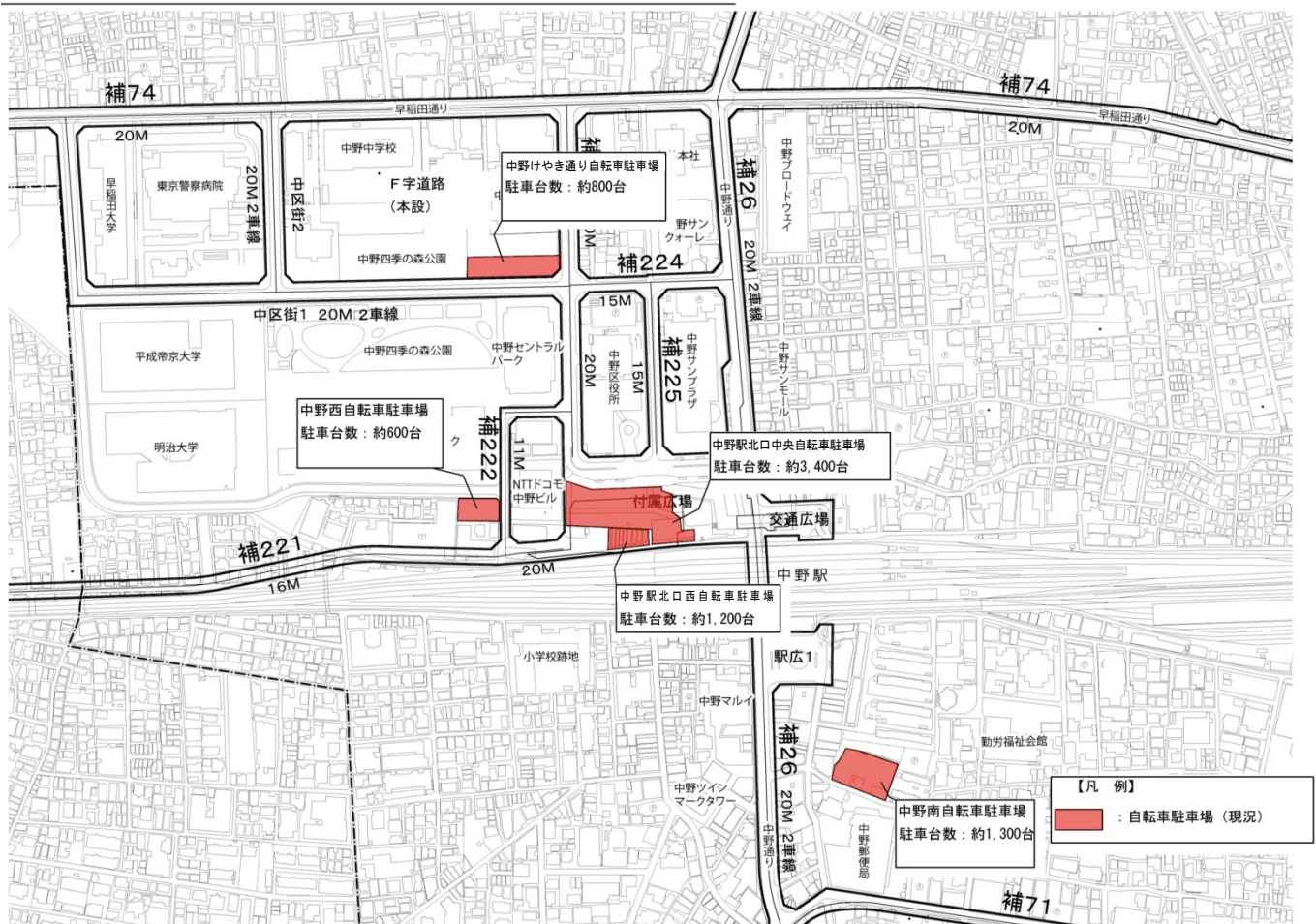
3. 段階的な整備

自転車駐車場の本設整備は、各まちづくり事業と一体的、段階的に進めていくが、事業中の期間においても、仮設自転車駐車場を設置することで現況の自転車駐車台数を確保していく。

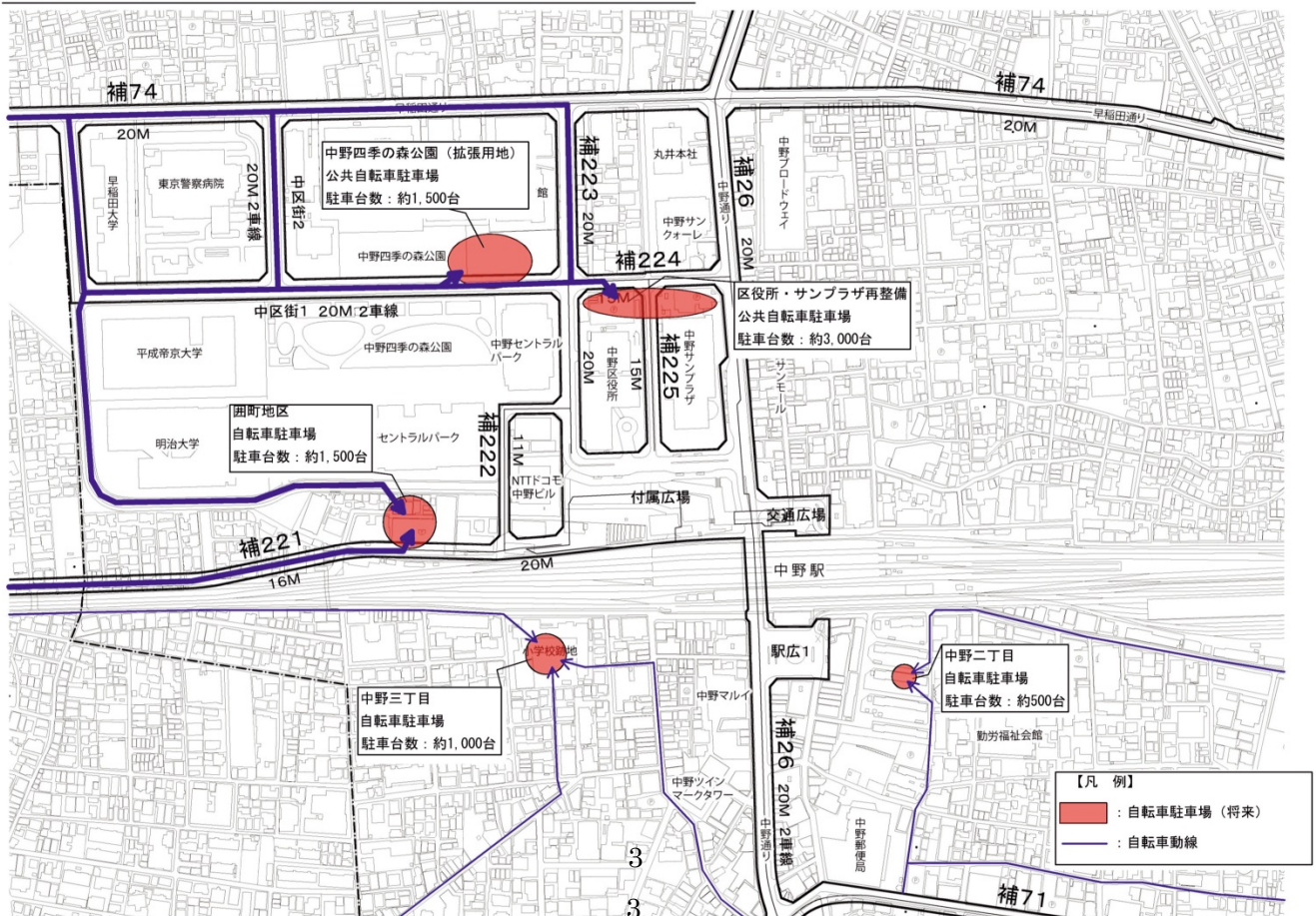
(1) 第一段階の本設整備

中野四季の森公園拡張用地において整備する公共自転車駐車場については、平成27年度に基本計画の策定及び都市計画決定手続きを行う。

自転車駐車場配置現況図



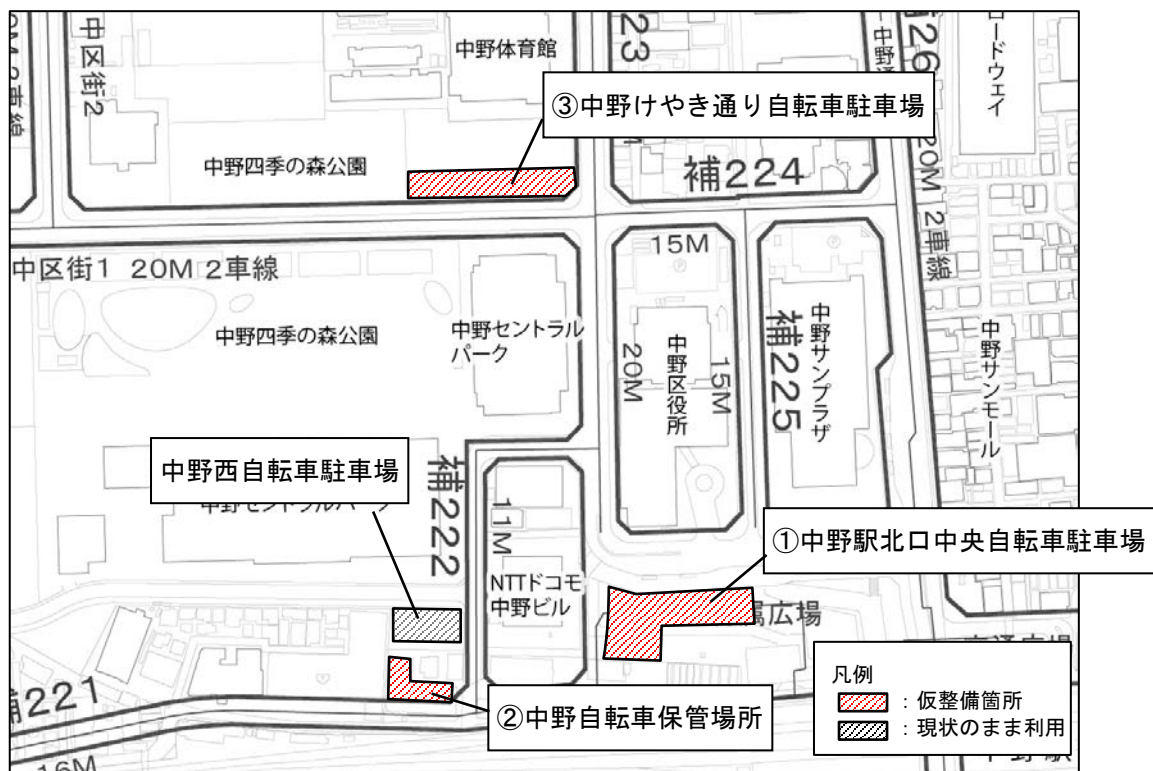
自転車駐車場将来配置検討図（案）



(2) 自転車駐車場の仮整備

西側南北通路・橋上駅舎整備のための作業空間等を新北口駅前広場内に設ける必要があり、中野駅北口中央自転車駐車場の一部及び中野駅北口西自転車駐車場を、平成27年度に以下の場所に仮整備する。

- ① 中野駅北口中央自転車駐車場（一部）の増強（ラック導入）
- ② 中野自転車保管場所の転用
- ③ 中野けやき通り自転車駐車場の増強（ラック導入）



現況（北側）	
場所	収容台数
中野駅北口中央自転車駐車場	約 3,400 台
中野駅北口西自転車駐車場	約 1,200 台
中野自転車保管場所	—
中野けやき通り自転車駐車場	約 800 台
中野西自転車駐車場	約 600 台
北側合計	約 6,000 台



仮整備時	
場所	収容台数
中野駅北口中央自転車駐車場	約 2,200 台
中野駅北口西自転車駐車場（廃止）	—
中野自転車保管場所	約 1,600 台
中野けやき通り自転車駐車場	約 1,600 台
中野西自転車駐車場	約 600 台
北側合計	約 6,000 台

*上記のうち、網掛け部は仮整備箇所を示す。